

岡山市歯科保健基本計画の目標項目に係る最終評価一覧

資料 4

<評価基準>

A	改善しており、目標値を達成している
B	改善しているが、目標値を達成していない
C	変化なし
D	悪化している
E	評価不能

		目標項目	重点的 対策	計画策定時 (H26年度)	中間評価時 (H29年度)	直近値	目標値	最終評価	
重点的 歯科 口腔 保健 対策	歯と口の働き（口腔機能）の健全な育成、機能の維持・向上	中学生で歯列・咬合・顎関節に異常のない者の割合の増加	○	97.0%	96.8%	97.5%	増加	A	
		「嚙ミング30」運動の主旨を理解し、推進に取り組む学校園・保育所・事業所等の増加	保育所・幼稚園	○	4.3%	13.9%	46.4%	50%	B
			学校	○	16.2%	36.4%	39.1%		B
			事業所等	○	0%	0%	3.5%		B
		60歳代における口腔機能の低下の認められない人の割合の増加	○	(68.3%)	54.1%	58.4%	80%	B(注1)	
	摂食機能療法を行う歯科医療機関の増加	○	50件	45件	81件	増加	A		
	障害者（児）、要介護者の口腔の健康の保持・増進への取組	障害者（児）入所施設での定期的な歯科検診の実施率の増加	○	80.0%	93.3%	92.9%	100%	B	
		介護老人福祉施設・介護老人保健施設等での定期的な歯科検診の実施率の増加	○	28.1%	50.0%	70.7%	100%	B	
		歯科訪問診療を行う歯科医療機関の増加	○	219件	215件	237件	300件	B	
		バリアフリー（スロープ・手すり）の歯科医療機関の増加	○	230件	218件	300件	E(注2)		
→車椅子利用者への配慮（施設内のバリアフリー化の実施）をしている歯科医療機関				69件					
応じたライフステージに 健 対 策	乳幼児期	「嚙ミング30」運動の主旨を理解し、推進に取り組む学校園・保育所・事業所等の増加	○	4.3%	13.9%	46.4%	100%	B	
		3歳児でむし歯のない児の割合の増加		78.1%	81.0%	86.5%	90%	B	
		3歳児で定期的にフッ素塗布を受けている幼児の割合の増加		57.6%	63.7%	67.7%	70%	B	
		フッ素洗口を実施している幼稚園・保育所の増加	幼稚園		9	9	2	増加	D
			保育園		6	9	2		
認定こども園		2	3						

		目標項目	重点的 対策	計画策定時 (H26年度)	中間評価時 (H29年度)	直近値	目標値	最終評価		
ライフ ステ ージ に 応 じ た 歯 科 口 腔 保 健 対 策	学 齡 期	中学生で歯列・咬合・顎関節に異常のない者の割合の増加	○	97.0%	96.8%	97.5%	増加	A		
		「嚙ミング30」運動の主旨を理解し、推進に取り組む学校園・保育所・事業所等の増加	学校	○	16.2%	36.4%	39.1%	100%	B	
		中学生における歯肉に炎症所見を有する者の減少			20.3%	21.1%	20.4%	減少	C	
		12歳児の一人平均むし歯数の減少			0.72本	0.54本	0.53本	0.3本	B	
		フッ素洗口を実施している学校の増加	小学校			10	8	1	増加	D
			中学校					1		
	成 人 期 ・ 妊 娠 期	過去1年間に歯科検診を受診した人の増加			29.5%	45.1%	52.4%	65%	B	
		成人の喫煙率の低下（喫煙をやめたい人がやめる）			18.1%	14.7%	12.6%	8%	B	
		「嚙ミング30」運動の主旨を理解し、推進に取り組む事業所等の増加		○	0%	0%	3.5%	8.5%	B	
		40歳で喪失歯のない人の増加（35～44歳）			72.7%	78.0%	80.8%	80%	A	
		歯周病を有する人の割合の減少（40歳代における進行した歯周炎を有する人の減少（40、45歳））*無料クーポン券の利用者を除く			48.1%	51.5%	67.3%*	25%	D	
		60歳で24本以上の自分の歯を有する人の増加（55～64歳）			64.6%	76.9%	80.4%	80%	A	
	高 齡 期	60歳代における口腔機能の低下の認められない人の割合の増加		○	(68.3%)	54.1%	58.4%	80%	B	
		過去1年間に歯科検診を受診した人の増加			29.5%	45.1%	52.4%	65%	B	
		摂食機能療法を行う歯科医療機関の増加		○	50件	45件	81件	増加	A	
		歯科訪問診療を行う歯科医療機関の増加		○	219件	215件	237件	300件	B	
		バリアフリー（スロープ・手すり）の歯科医療機関の増加		○	230件	218件		300件	E	
		→車椅子利用者への配慮（施設内のバリアフリー化の実施）をしている歯科医療機関					69件			
	要 介 護 者	介護老人福祉施設・介護老人保健施設等での定期的な歯科検診の実施率の増加		○	28.1%	50.0%	70.7%	100%	B	
		歯科訪問診療を行う歯科医療機関の増加		○	219件	215件	237件	300件	B	
バリアフリー（スロープ・手すり）の歯科医療機関の増加			○	230件	218件		300件	E		
→車椅子利用者への配慮（施設内のバリアフリー化の実施）をしている歯科医療機関						69件				

	目標項目	重点的 対策	計画策定時 (H26年度)	中間評価時 (H29年度)	直近値	目標値	最終評価	
歯と口腔の健康づくりを支え、守るための環境づくりの推進	「嚙ミング30」運動の主旨を理解し、推進に取り組む学校園・保育所・事業所等の増加	保育所・幼稚園	○	4.3%	13.9%	46.4%	50%	B
		学校	○	16.2%	36.4%	39.1%		B
		事業所等	○	0%	0%	3.5%		B
	歯科訪問診療を行う歯科医療機関の増加	○	219件	215件	237件	300件	B	
	バリアフリー（スロープ・手すり）の歯科医療機関の増加	○	230件	218件	69件	300件	E	
	→車椅子利用者への配慮（施設内のバリアフリー化の実施）をしている歯科医療機関							
	職場で歯科検診を行っている事業所の増加		1.3%	3.2%	1.2%	15%	C	

(注1)計画策定時と中間評価時で集計方法が異なっているため、中間評価時の値と直近値を比較した上でB評価とした。

(注2)「おかやま医療情報ネット」から数値を取得しているが、計画期間中に項目の定義が変わったため、E評価とした。